

第1章 キャンプ関係者とのコミュニケーションに関するガイダンス

キャンプ運営者はキャンプ参加者、保護者、スタッフ、および業者と定期的に連絡を取るべきである。こうした連絡の多くは緊急を要し、機密の医療情報を含むかもしれない。加えて、運営者は標準的なコミュニケーションを促進するため、地域の保健機関（例：町や州の衛生機関）と協働し、指導を受けるべきである。以下の項目はキャンプ運営者がキャンプ開催期間中およびその前後に実践できる、コミュニケーションに関する推奨されたガイドラインである。

準備

- ・ キャンプ参加者、保護者、およびスタッフのための連絡口としての役割を果たすため、医療関係者あるいは運営スタッフから少なくとも1人の適切なスタッフを指名する。指名されたスタッフ（複数可）はCOVID-19パンデミックに関連した質問や懸念に効果的に対処する準備を行う必要がある。指名されたスタッフ（複数可）は以下の項目に精通していなければならない：
 - 新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）に関連する医療問題。
 - リスクを軽減するため、COVID-19のパンデミックに対応してキャンプ主催者が実施する運営管理、技術管理、および個人用保護具（PPE）の管理。
 - COVID-19パンデミックに関連した最新情報。
 - COVID-19パンデミックに関連してキャンプが実施している方策と手順。
 - **最善策**：キャンプ参加者、保護者、スタッフからの質問や懸念に答えるため、信頼できる医療関係および運営スタッフの両方からなるチームを指定する。
- ・ 計画したキャンプの運営スケジュールに関連する地域の公衆衛生機関に報告する。
- ・ ガイドラインを作成し、配布することで、スタッフが資料に慣れ、熟読できるようにする。
- ・ キャンプ期間中にキャンプ参加者が従うべきルールやガイドラインをキャンプ参加者の保護者に説明する文書を準備し配布する。
- ・ アメリカ疾病予防管理センター（CDC）、世界保健機関（WHO）、あるいはその他認定済み衛生機関から関連するポスターや貼り紙を準備し、参加者に見てもらえる適切な場所に掲示する。例えば：
 - COVID-19情報
 - 手洗い
 - 咳エチケット
 - COVID-19に関連する症状
 - ウイルス拡散の防止
 - フィジカル・ディスタンシング
 - **最善策**：キャンプ参加者、保護者、スタッフと連絡を取り合うため、ウェブサイト、自動チャットサービス、電話のホットラインといったコミュニケーション用プラットフォームを準備する。

キャンプ参加者とのコミュニケーション

キャンプの前

注：宿泊を伴うキャンプにおいて、キャンプ前のキャンパー（キャンプ参加者）とのコミュニケーションは、ほとんどが保護者を介して行われるため、このことは適用されないかもしれない。

- ・ キャンプ期間中にキャンプ参加者が従うべきルールやガイドラインを説明した文書を準備し配布する。
- ・ よくある質問の回答とCOVID-19パンデミックに関連する一般的な誤解について理解を深める。
- ・ COVID-19に関連する合併症のリスクが高いキャンプ参加者を特定し、かかりつけ医との話し合いを含む特別な予防措置を講じるよう奨励および支援する。
- ・ **最善策**：情報をキャンプ参加者に配布するため、ウェブサイト、自動チャットサービス、電話ホットラインといったコミュニケーション用プラットフォームを準備する。

キャンプ期間中

- ・ キャンプ開始時にキャンプ参加者が、COVID-19の感染拡大を防ぐため順守すべき行動や予防措置について少人数グループのトレーニングおよび実習を行う：
 - 手洗い、消毒の適切なタイミングとやり方
 - 様々な環境（食堂、教室、キャビンなど）でのフィジカル・ディスタンスの実践方法
 - 警戒すべき症状、いつ、誰に報告するか
 - どんな時に家にとどまるべきか
 - 咳エチケット
 - その他キャンプならではの方策またはガイドライン
- ・ 可能であれば、不安をかき立てる可能性のあるCOVID-19のパンデミックに焦点を当てた視聴可能なメディアの量を制限する。

会話

- ・ キャンプ参加者に自分の気持ちを話すように勧める。質問したり、話を聞いてもらったりできることをキャンプ参加者に伝える。
- ・ 冷静を保ち安心させる。何を言うかだけでなく、どのように言うかも気を配る。
- ・ 安らぎを与える。
- ・ 内在する不安や懸念に耳を傾ける。不安を抱えるキャンプ参加者がCOVID-19について知っていることは何か、理解するため質問を投げかける。
- ・ 恐怖は正常で許容範囲の反応であるとキャンプ参加者に知らせる。
- ・ 誠実で正確な情報のみを提供する。聞いたかもしれない虚偽の情報を訂正する。
注：情報を訂正する際には、必ずキャンプ参加者に配慮する。
- ・ 質問に対する答えが分からない場合、分からないと答える。憶測しない。CDCのウェ

- ブサイトにアクセスして回答を見つける。
- ・ ウイルスがどのように拡散し、どうすれば予防になるかをキャンプ参加者が理解しているか確認する。
 - ・ キャンプの運営が病気からキャンプ参加者を保護するため何を実行しているか伝える。
 - ・ COVID-19のパンデミックは深刻とはいえ、特に健康な若者にとって、入院や死亡は稀であることをキャンプ参加者に知らせる。
 - ・ 10代の若者や子どもたちは大人に比べ軽症で済むと考えられていることをキャンプ参加者に知らせる。
 - ・ 年齢に応じた話し方をする：¹
 - 小学校低学年の子どもたち：キャンプ参加者が健康でいられるよう大人たちが助け、病気になれば世話をしてくれるという適切な安心感とCOVID-19に関する事実とのバランスを取りつつ、簡潔でシンプルな情報を伝える。手洗いなど、ウイルスを防止し健康でいるために毎日行うべきステップの簡単な例を示す。「大人たちは君たちを安全に守るため一生懸命がんばっています。」というような話し方をする。
 - 小学校高学年と中学校初期の子どもたち：この年齢層は多くの場合、本当に自分たちは安全なのか、その地域でCOVID-19が拡散すれば何が起こるのかなど質問し、自由に発言する。うわさや想像から現実を分離するための支援が必要かもしれない。ウイルス拡散を防止し人々の健康を保つため、国や州、地域の指導者たちが行っている努力について話し合う。
 - 中学校後期と高校の子どもたち：この年齢層では、問題をより深く話し合うことができる。COVID-19に関する事実の適切な情報源を参照できるようにする。
COVID-19の現在の状態について、正直で正確な事実に基づいた情報を与える。
 - ・ 特にアジア系の人や最近旅行した人に対する、偏見を軽減する。
 - ・ 答えられない質問や緩和できない恐怖感をもつキャンプ参加者を、キャンプの運営者あるいは指定された責任を担うスタッフに引き合わせる。
 - ・ 疑問や懸念を持つキャンプ参加者をフォローアップするために会話する。

¹<https://www.nasponline.org/resources-and-publications/resources-and-podcasts/school-climate-safety-and-crisis/health-crisis-resources/helping-children-cope-with-changes-resulting-from-covid-19>

ポスター/貼り紙

- ・ CDC、WHO、その他適切な地域の保健機関からの関連するポスターや貼り紙を掲示し、病気の感染拡大を緩和する行動を奨励する：
 - COVID-19情報
 - 手洗い
 - 咳エチケット
 - COVID-19に関連する症状
 - ウイルス拡散の防止
 - フィジカル・ディスタンシング

感染が確認された、または疑わしい症例

ガイダンス全文は、キャンプの感染症計画（CDP）または適用されるチャイルドケア（保育）基準²を参照する。

- ・ キャンプ参加者と会話する前に、相手の年齢を考慮し恐怖や懸念に対して必ず適切に対応できるようにする。
- ・ 当然であるが、感染が確認された、または疑わしい患者と面接し、地域あるいは州の適切な保健機関と連携し、接触の追跡調査を開始する。
- ・ 秘密保持を徹底する。感染を確認された、または疑わしい患者の名前あるいは特定につながるかもしれないいかなる情報も提供しない。

保護者とのコミュニケーション

キャンプの前

- ・ COVID-19の感染リスクを最小限にするためキャンプが実施する注意事項と手順について、保護者に通知する。
- ・ **最善策**：情報を保護者に配布するため、ウェブサイト、自動チャットサービス、電話ホットラインといったコミュニケーション用プラットフォームを準備する。
- ・ COVID-19に関連する合併症のリスクが高いキャンプ参加者を特定し、特別な予防措置を講じるよう奨励および支援する。
- ・ **最善策**：リスクが高いキャンプ参加者の保護者は、リスクを評価し参加可能かどうか決定するため、子どもを担当するかかりつけ医に相談するよう推奨する。
- ・ COVID-19に関連する症状が出た場合、キャンプ参加者が家にとどまることの重要性を伝える。CDCの症状チェックリストを共有：
<https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/symptoms-testing/symptoms.html>
- ・ 実施予定の健康観察（例：毎日の体温測定）を保護者に通知し、同意を求める。

² American Academy of Pediatrics, American Public Health Association, National Resource Center for Health and Safety in Child Care and Early Education. 2019. *Caring for Our Children: National Health and Safety Performance Standards; Guidelines for Early Care and Education Programs*, Fourth Edition. Itasca, IL: American Academy of Pediatrics.

キャンプ期間中

- ・ キャンプに関連するCOVID-19の最新情報を常に保護者に報告する。予防対策に関する定期的な通知やニュースレターを保護者へ送信する。必要であれば確認された、または疑わしい症例の数（もしあれば）をキャンプの対応とともに報告する。
- ・ もしキャンプの早期終了や解散が決定された場合、その計画を通知する。

接触の可能性のあるイベントで

- ・ 感染を確認された、または疑わしい患者と子どもが接触していた可能性があれば、直ちに保護者に通知する。
- ・ 子ども（たち）が何らかの症状を示している場合、直ちに保護者に通知する。
- ・ ガイダンス全文は、キャンプの感染症計画（CDP）または該当するチャイルドケア（保育）基準を参照する。
- ・ 以下のシナリオ用文書「コミュニケーションの例」を参照する。
 - － お子さんはCOVID-19の症状の検査で陽性でした。
 - － お子さんは感染を確認されたあるいは疑われる人と接触していたことが確認されました。
 - － キャンプで〇〇件の症例が出ましたが、お子さんがこの患者たちと接触していたと思われる理由はありません。

スタッフとのコミュニケーション

キャンプの前

- ・ スタッフにこのガイドを含む教材を渡し、研修を行う。以下の情報が含まれる：
 - － COVID-19に関連したキャンプ運営の責任
 - － PPEの使用を含む、職場の管理
 - － COVID-19に関連して生じる、個々の役割と責任
- ・ COVID-19に関連した合併症のリスクが高いスタッフを確認する。キャンプ運営者や医療スタッフと協力して、これらのスタッフがカウンセラーとして働いたり、キャンパーと長時間直接接触したりしてはいけないかどうかを判断する。必要に応じて、これらのスタッフのための代替的な職務を確認する。
- ・ COVID-19に関連する症状に関し自分の健康を用心深く監視し、いずれかの症状がある場合、家にとどまることの重要性を伝える。
- ・ 休暇についての方針を柔軟に適用する：
 - － 休暇を取るまたは休暇から仕事に戻る時に、かかりつけ医の意見は不要である。
 - － 従業員が病気の家族の世話をするために休暇を取ることを許可する。
- ・ 可能な場合、自宅からテレワークをする代替案を運営スタッフに伝える。

キャンプ期間中

- ・ スタッフにこのガイドを含む資料を提供し、トレーニング要件を実行する。これには職場の管理に関する情報、個人防護用具（PPE）の使用を含む。
- ・ 賃金、休暇、安全、健康、およびCOVID-19に関連する他の問題における、労働者の

懸念に配慮する。

- ・ これらの問題に関連した懸念や質問を、いつでも運営側と話し合えるようにする。

ポスター/貼り紙

- ・ CDC、WHO、その他適切な地域の保健機関からの関連したポスターや貼り紙を掲示し、感染拡大を緩和する行動を奨励する。例：
 - COVID-19情報
 - 手洗い
 - 咳エチケット
 - COVID-19に関連する症状
 - 職場でウイルスを拡散しない
 - ソーシャル・ディスタンシング
 - 病気になったら家にいよう

業者とのコミュニケーション

- ・ キャンプ施設への業者の接近は制限されていることを通知する。
- ・ 業者に対し配達の頻度を減らしつつ、同時に注文された商品の需要を満たすよう依頼する。
- ・ キャンプ期間中、すべての配達において同じ配達運転手を用いるよう、業者に依頼する。
- ・ キャンプが中止になった場合、配達中止、メンテナンススケジュールの調整を業者に通知する。
- ・ 業者に対し、納入時に以下の予防措置を講じる必要を知らせる：
 - 納入者自身とスタッフおよびキャンプ参加者の間のフィジカル・ディスタンシングを保持する
 - 適切なPPE（マスクと手袋）を着用
 - COVID-19に関連する症状がある場合、配達を行わない

地域の保健機関職員とのコミュニケーション

- ・ 地域の保健機関と連携し、各キャンプがCOVID-19のパンデミックに対応する意思決定の際に、戦略的支援を受けるべきである。
- ・ キャンプに適切な一連の対策を講じるにあたり、地域の保健機関と協働する。
- ・ 予定されたキャンプ開催について地域の保健機関に通知する。
- ・ キャンプ参加者の長期欠席率が異常に高いならば、地域の保健機関に警告する。
 - **最善策**：必要に応じて、キャンプ参加者の長期欠席率のデータを地域の保健機関と定期的に共有する。
- ・ 感染確認されたか疑わしい症例は直ちに地域の保健機関に通知する。
- ・ 必要に応じてキャンプを中止または早期終了するかどうかを判断するための指針を求める。

詳細情報：

<https://www.redcross.org/about-us/news-and-events/news/2020/coronavirus-how-to-talk-to-your-kids.html>

<https://kidshealth.org/en/parents/coronavirus-how-talk-child.html>

https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/downloads/COVID19_Homeless-H.pdf

<https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/community/schools-childcare/guidance-for-childcare.html>

<https://www.nasponline.org/resources-and-publications/resources-and-podcasts/school-climate-safety-and-crisis/health-crisis-resources/helping-children-cope-with-changes-resulting-from-covid-19>

<https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/community/guidance-ihe-response.html>

<https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/community/schools-childcare/guidance-for-schools.html>

<https://www.osha.gov/Publications/OSHA3990.pdf>

<https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/daily-life-coping/talking-with-children.html>